

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和3年10月 1日 至 令和4年9月30日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 林田医院

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 滋賀県高島市安曇川町中央2丁目2番1号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成19年 2月13日

(4) 設立登記年月日 平成19年 2月22日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	林田 英資	診療所管理者
理 事	林田 好美	
理 事	林田 奈緒	
監 事	横江 昌明	

注) 1. 社会医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	医療法人林田医院	滋賀県高島市安曇川町中央2丁目2番1号	

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

なし

(3) 収益業務（社会医療法人が行うことができる業務）

なし

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 3年 11月 22日 令和 3年度の決算の決定

令和 4年 8月 8日 令和 5年度の事業計画及び収支予算の決定

様式 2

法人名 医療法人 林田医院
所在地 滋賀県高島市安曇川町中央 2 丁目 2 番 1 号

※医療法人整理番号					
-----------	--	--	--	--	--

財 産 目 録
(令和 4 年 9 月 3 0 日現在)

1. 資 産 額	46,030 千円
2. 負 債 額	27,260 千円
3. 純 資 産 額	18,770 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	24,320
B 固 定 資 産	21,710
C 資 産 合 計 (A + B)	46,030
D 負 債 合 計	27,260
E 純 資 産 (C - D)	18,770

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 3

法人名 医療法人 林田医院

※医療法人整理番号

所在地 滋賀県高島市安曇川町中央2丁目2番1号

貸借対照表
(令和 4 年 9 月 3 0 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	24,320	I 流 動 負 債	27,260
II 固 定 資 産	21,710	II 固 定 負 債	0
1 有 形 固 定 資 産	3,405		
2 無 形 固 定 資 産	336	負 債 合 計	27,260
3 そ の 他 の 資 産	17,969	純 資 産 の 部	
		科 目	金 額
		I 資 本 金	9,800
		II 利 益 剰 余 金	8,970
		1 代 替 基 金	0
		2 その他利益剰余金	8,970
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	18,770
資 産 合 計	46,030	負債・純資産合計	46,030

様式 4 - 2

法人名 医療法人 林田医院

※医療法人整理番号

所在地 滋賀県高島市安曇川町中央2丁目2番1号

損 益 計 算 書
(自 令和 3年10月 1日 至 令和 4年 9月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	64,894
2 事業費用	65,316
本来業務事業損失	△ 422
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業損失	△ 422
II 事業外収益	557
III 事業外費用	0
経常利益	135
IV 特別利益	539
V 特別損失	429
税引前当期純利益	245
法人税等	72
当期純利益	173

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 林田医院
理事長 林田 英資 殿

私（注１）は、医療法人林田医院の令和４年会計年度（令和３年１０月１日から令和４年９月３０日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注２）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 ４年１１月２１日

医療法人 林田医院
監事 横江 昌明

（注１）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注２）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の内容に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。